

12/16

(金曜日)

18:30~

20:30

参加費：無料

戦争できる 法と社会のつくり方

講演：報道の自由の現在と緊急事態宣言条項

金平茂紀さん（ジャーナリスト）

講演：治安維持法・隣組・特高がつくる密告社会

海渡雄一さん（弁護士）

パネルディスカッション：戦争できる社会を食い止める！

金平茂紀さん・海渡雄一さん・梓澤和幸さん（弁護士）



政府は、広範な市民活動が検挙の対象となりうる共謀罪法案の国会提出を検討しています。また自民党憲法改正案には緊急事態宣言条項が盛り込まれています。2013年12月に成立した特定秘密保護法について、今後ジャーナリズムや市民活動への監視と規制が強まることが懸念されます。過去の戦争はどんな法と社会の中で遂行されていたのかを踏まえつつ、いま何が起きているのか、そして私たちに何ができるのかを一緒に考えましょう。

会場：日比谷図書文化館大ホール

開場：18:00 開始：18:30 ~

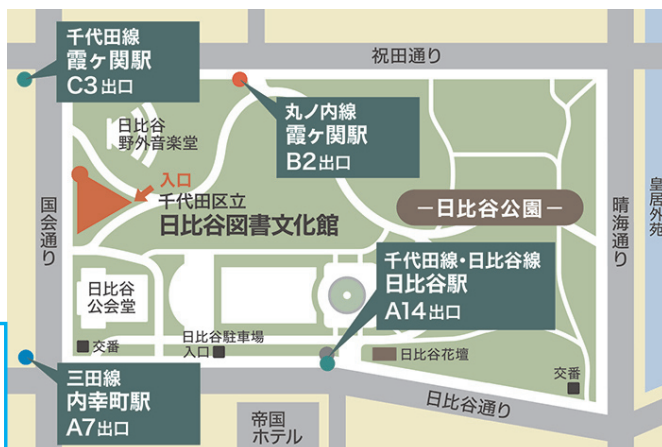
東京都千代田区日比谷公園1-4（旧・都立日比谷図書館）

丸の内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」C3・B2出口より徒歩約5分

都営地下鉄 三田線「内幸町駅」A7出口より徒歩約3分

千代田線・日比谷線「日比谷駅」A14出口より徒歩約7分

主催：日隅一雄・情報流通促進基金
共催：NPJ／ファシズムと言論研究会
問合せ先：東京共同法律事務所 03-3341-3133



日隅一雄・情報流通促進基金へのご協力をお願い



昼夜を惜しみ、表現の自由・情報公開・国民主権の促進のために活動していた日隅一雄さんは、2012年6月12日に亡くなりました。49歳の若さでした。

日隅さんは京都大学法学部を卒業後、産経新聞の新聞記者として出発し、1998年に弁護士となってからもNHK番組改変事件、沖縄密約情報公開事件、グリーンピース鯨肉事件など表現の自由と情報公開に関する多くの訴訟を手がけました。

2011年5月25日、日隅さんは末期胆のう癌で余命半年と告知されました。当時、日隅さんは、東京電力の福島原発事故以来、連日インターネットメディア「NPJ」(News for the People in Japan)編集長として記者会見場に赴き、正確な事実を明らかにするため鋭い質問を繰り返していました。それから1年余、日隅さんは、病魔と闘いながら、東京電力の会見に通い続け、「検証福島原発事故・記者会見」(共著)、「『主権者』は誰か」、「マスコミはなぜ『マスゴミ』と呼ばれるのか(補訂版)」などを刊行し、また多くの方々との対談や講演を重ねました。

(写真 木野龍逸氏提供)

日隅さんの弁護士そしてジャーナリストとしての一生は、表現の自由の確立と情報公開の推進等を通じて市民に主権を取り戻すという目標に貫かれていました。

本基金は、2012年12月12日、日隅さんをしのんで寄せられた皆さまからのご厚意をもとに設立されました。基金は日隅さんの生前の志と仕事を発展させ、表現の自由の確立と情報公開の推進を通じて市民に主権を取り戻すために活動を続ける人々を支援することを目的として下記の事業を行います。(詳細は基金ウェブサイトをご覧ください。)

- メディア制度の改革のための政策提言活動
- 「日隅一雄・情報流通促進賞」の贈呈(表現の自由・情報公開・国民主権の推進等に優れた活動をした個人・団体に対する表彰・賞金の贈呈)
- 「日隅一雄・情報流通促進援助制度」による財政援助(ジャーナリスト等の表現活動を擁護する法的サポート費用の援助)

日隅さんの遺志を引き継ぎ、この基金の活動を続けていくために、引き続き皆様のあたたかいご協力を基金にお寄せ頂ければ幸いです。

(1口5000円から、できれば2口以上でお願いしております。)

①郵便振替をご利用の場合は

記号番号 00120-3-616964

名 義 日隅一雄・情報流通促進基金

(ヒズミカズオジョウホウリュウツウソクシンキン)

②上記口座へ他金融機関からの振込の場合は

ゆうちょ銀行 019(せりけい)支店

当座預金 口座番号 0616964

口座名義 日隅一雄・情報流通促進基金

(ヒズミカズオジョウホウリュウツウソクシンキン)

【基金代表理事】 海渡雄一(弁護士)

【基金理事】 梓澤和幸(NPJ代表)・宇都宮健児(日弁連元会長)・木野龍逸(ジャーナリスト)・白石草(OurPlanet-TV)・田中早苗(弁護士)(五十音順)

【お問合せ】

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-15-9 さわだビル5階東京共同法律事務所

日隅一雄・情報流通促進基金事務局 TEL:03-3341-3133 FAX:03-3355-0445

<http://hizumikikin.net>